

学期	児童の意識	道徳	家庭・地域	各教科・特別活動・総合学習	
一 学 期	自分を見つめる	『あやちゃんの贈り物』 ＜3-(2)> 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する心情を育てる。	授業参観 ゲストT 学年 便り 保護者のよる詩の朗読	【理科】 「植物の発芽と成長」 植物が発芽・成長していく様子を観察し生命の力強さを知り、植物を愛護する態度を育てる。	【国語】 「だいじょうぶ、だいじょうぶ」 悩みを抱いた時、無理をせずに過ごしていけばよいことを登場人物の関係を通して感じる。
		『自分の長所と言われても』 ＜1-(6)> 自分の長所を知って、悪いところを改めよい所を伸ばしていこうとする心情を深める。	保護者から手紙	【理科】 「動物のたんじょう」 メダカの飼育・観察を通して生き物を愛護する態度を育てる。	【総合学習】5年合同 「スーパーヤサイ人になろう！」 野菜を育てる活動を通して、協力し合うことや話し合うことの大切を感じることができる。
		『未来を信じて』 ＜1-(2)> より高い目標を立て、希望と勇気をもって、くじけず努力しようとする心情を育てる。		【理科】 「花から実へ」 かぼちゃの飼育・観察を通して受けつがれていく生命を尊重する心情を養う。	【学級活動】 「運動会を10倍楽しむ方法」 高学年としての運動会の参加の仕方を考え、仲間と協力しながら参加しようとする態度を育てる。
		『友のしょうぞう画』 ＜2-(3)> 互いに認め合い、助け合うことのできる、真の友情を大切にしていこうとする心情を育てる。		【総合】 「学校に泊まろう！」 自分も友達も楽しめる活動をするためには、何が大切かを考えることができる。	
		『ことばのおくりもの』 ＜2-(3)> 男女が互いに信頼することの大切さに気づき、仲良く助け合おうとする態度を育てる。	保護者参加 ゲストT	【課外(夏休み)】 「学校に泊まろう！」 5年合同 集団活動のルールを守り、仲間と楽しむことができる。自分の役割に、責任を持ち活動しようとする態度を育てる。	
二 学 期	自分と友達を見つめる	『すれちがい』 ＜2-(4)> 謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を受け入れようとする態度を養う。		【学級活動】 「学校に泊まろう！」 集団活動でのルールを守り仲間と楽しめたかを確認し、2学期以降の活動につなげていこうとする。	
		『友の命』 ＜2-(3)> 互いに認め合い、助け合うことのできる、真の友情を大切にしていこうとする心情を育てる。		【国語】 【人間の生き方を描いた作品を読もう】	
		『一ふみ十年』 ＜3-(1)> 自然の偉大さを知り、動植物を愛護するとともに、自然環境を大切にすることを育てる。	ゲストT	【総合】 【感謝の気持ちを表そう～学習発表会～】 お世話になった家族、地域の方に招待状を出し、学習発表会での演技を見てもらう。	
		『マンガ家になろう』 ＜1-(6)> 自分の長所を知って、悪いところを改めよい所を伸ばしていこうとする心情を深める。	保護者から児童への手紙	【体育】 「心・体をほぐす運動」 手軽な運動や律動的な運動を通して仲間との交流を深めることができる。	【図画工作】 「心広がる場面」 友達の作品を鑑賞することを通して多様な表現の仕方があることや、それぞれの良さに気づく。
三 学 期	家族・地域を見つめる	『ぼくは伴走者』 ＜2-(3)> 互いに認め合い、助け合うことのできる、真の友情を大切にしていこうとする心情を育てる。		【保健体育】 「心の健康」 心の発達及び不安、悩みへの対処の仕方について理解する。	【家庭】 「家族とのふれあいを楽しもう」 家族の仕事やふれあいを通して家族の一員である自覚を持ち、家族の支えに感謝する。
		『祭りばやし』 ＜4-(7)> 郷土やわが国の文化と伝統を大切に先人の努力を知り、郷土や国を愛する心を育てる。	ゲストT	【総合】 「感謝の会を開催しよう～お世話になった人へ～」 お世話になった家族、地域の人に招待状を出し、感謝の会に参加してもらい感謝の意を伝える。	
		『ぼくのお姉さん』 ＜4-(5)> 父母、祖父母を敬愛し家族の幸せを求めて進んで役に立つことをしようとする心情を育てる。	授業参観 ゲストT	【総合学習・国語科】 「つながる私」 これまでの学習活動を振り返り、自分がたくさんの人たちに支えられながら生きていることを写真や絵、文章などを使ってまとめることができる。	

